

主な事業	現状	今後の方向性
地域子育て支援拠点の充実事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 出生数について、自然動態は微減となっているが、社会動態は増加となっており、14歳以下の人口は一定維持している。</li> <li>• 子育て支援策として経済的な負担軽減を求める声がある。</li> <li>• 療育を必要とする児童が増加しており、児童発達支援センターの整備が必要である。</li> <li>• 待機児童ゼロを維持していくため、施設整備などのハード面に加え、保育士確保などソフト面の対策が必要である。</li> <li>• 多様な保育ニーズに対応したサービスや保育環境の充実が求められる。</li> <li>• 保育所・幼稚園それぞれの良さを活かし、義務教育への円滑な移行を支援していく必要がある。</li> <li>• 就学前の子どもが健やかに成長し、かつ、質の高い教育を受けられるような環境づくりが必要である。</li> <li>• 子どもたちの「生きる力」を育む体験型学習の充実が求められる。</li> <li>• 子どもの能力・可能性を最大限に引き出す、個別最適な指導・支援体制の構築や、英語やタブレットを活用した学習の充実が課題である。</li> <li>• 放課後児童クラブのニーズの高まりに対応するため、老朽化や狭隘化の解消が必要である。</li> <li>• 放課後児童クラブの多様化するニーズに対し、質の高いサービスを効率的に提供できる体制づくりが必要である。</li> <li>• 地域住民が主体的に子どもの居場所づくりに参加できる環境づくりが重要である。</li> </ul>	
児童虐待防止事業		
妊娠期からの切れ目のない子育て総合支援		
子育て応援教室事業		
発達障がい児（者）支援事業		
不妊治療等の給付事業		
子育て支援医療費助成事業		
幼児教育・保育の保育料無償化		
保育所施設整備事業		
もうすぐ一年生事業		
多様な保育サービスの確保		
読書活動の充実		
外国語活動推進事業		
教師力・学力向上支援事業		
学校ICT活用推進事業		
「育ち」と「学び」の支援体制整備		
いじめの問題等への対策		
学校施設安全・快適整備		
学校施設再整備事業		
放課後児童クラブ育成事業		
地域学校協働推進事業		
児童館子どもの居場所づくり事業		
地域見守り活動の推進		

主な事業	現状	今後の方向性
健康づくり教育事業		
成老人健康診査・がん検診事業		
食育推進事業		
地域医療連携強化事業		
一般介護予防事業		
(仮称) 介護予防センター竹寿苑整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療ニーズの増大に対し、地域医療機関との連携強化による休日・夜間医療を含めた医療提供体制の充実が引き続き求められている。</li> </ul>	
介護予防・生活支援サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民への適切な救急医療利用に関する知識の普及が必要である。</li> </ul>	
認知症施策総合推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が健康に対する意識を高め、健康的な生活習慣を実践できるような環境づくりが必要である。</li> </ul>	
民間老人福祉施設等整備・運営支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急速な高齢化に伴う、介護、医療、生活支援等のニーズに対応できる体制の確保が必要である。</li> </ul>	
介護人材育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の社会参加促進、認知症対策、介護予防の強化が求められる。</li> </ul>	
障がい者地域相談支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民による見守り・支え合う地域づくりが必要である。</li> </ul>	
障がい者の社会参加促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者が生涯を通じて、地域で安心して暮らせるよう、適切なケアマネジメント体制の構築が求められる。</li> </ul>	
障がい者雇用・就労促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会経済状況の変化に対応した、生活困窮者へのきめ細やかな支援体制の構築が求められる。</li> </ul>	
福祉支援者の人材確保事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護を必要とする人、生活保護に至る前段階の人に対する、早期の自立支援に向けた支援が必要である。</li> </ul>	
精神障がい者への福祉医療制度導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひきこもり対策については、関係機関との連携強化による、よりきめ細やかな支援体制の構築が必要である。</li> </ul>	
地域福祉活動支援事業		
きずなと安心の地域づくり応援事業		
共生型福祉施設整備事業		
とりこぼさない支援体制整備事業		
成年後見制度利用促進体制整備事業		
住宅困窮世帯の居住の安定確保事業		
生活困窮者自立支援事業		
生活の保護・自立促進事業		
年金相談事業		
国保・介護・後期高齢者医療		

主な事業	現状	今後の方向性
自治会活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「長岡京市助け合いとつながりのまちづくり条例」の理念に基づき、市民、地域団体、行政が協働してまちづくりを推進していく必要がある。</li> <li>・自治会の担い手不足や加入率の低下を踏まえた地域づくりのあり方を検討する必要がある。</li> <li>・複雑化・多様化する地域課題に対応するため、より多くの市民が地域活動に参加できる環境づくりが必要である。</li> <li>・情報技術の発展に伴い態様が複雑化する人権侵害に対し、適切な対策を講じる必要がある。</li> <li>・子ども、女性、高齢者、障がい者等に対する暴力・虐待の根絶に向け、関係機関と連携した対策を強化する必要がある。</li> <li>・性的指向及び性自認に関する理解を深め、誰もが暮らしやすい社会を実現していく必要がある。</li> <li>・人権教育・啓発活動を充実させるとともに、地域の見守り機能を強化し、人権侵害の未然防止と早期発見に努める必要がある。</li> <li>・平和の尊さ、大切さを市民一人ひとりが再認識し、平和な社会の実現に向けて努力していく必要がある。</li> <li>・多様な文化体験・学習機会の提供や、市民が主体的に活動できる場の提供など、生涯学習の更なる推進が求められる。</li> <li>・文化財の保存と活用を両立させながら、更なる啓発活動や情報発信を行うなど地域の魅力向上につなげていく必要がある。</li> <li>・人生100年時代も踏まえ図書館機能のあり方や生涯学習の充実を図る必要がある。</li> <li>・スポーツについて、する、ふれる、支える、つなげる観点からハード・ソフトの充実を図る必要がある。</li> </ul>	
地域コミュニティ活性化事業		
助け合いとつながり事業		
市民参画協働推進事業		
市民活動サポートセンター事業		
多世代交流ふれあいセンター事業		
人権啓発推進事業		
北開田会館地域交流事業		
平和施策推進事業		
男女共同参画社会の実現事業		
性の多様性理解促進事業		
障がい理解・合理的配慮提供促進事業		
各種団体・サークル等活動支援事業		
公民館市民講座開設事業		
中央生涯学習センター事業		
図書館サービスの推進・充実事業		
長岡京芸術劇場推進事業		
文化活動推進・支援事業		
総合的な文化財保存活用の推進		
総合型地域スポーツクラブ推進事業		
スポーツ交流推進事業		
スポーツ施設環境の整備		

	主な事業	現状	今後の方向性
まち	阪急長岡天神駅周辺整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心市街地において、都市活力の向上のため、公共施設や生活関連施設の集約や再配置を進める必要がある。</li> <li>・ 西山の自然と良好な住環境、商工業が調和するまちを維持していく必要がある。</li> <li>・ 公共交通、自転車、歩行者を優先した歩いて暮らせる道路空間を整備する必要がある。</li> <li>・ 人口減少や高齢化に対応した持続可能な公共交通システムを構築する必要がある。</li> <li>・ 地域経済の持続的発展のため、企業の立地促進、流出防止、市内中小企業の振興などの対策を行う必要がある。</li> <li>・ 市内観光資源を活用し、観光客誘致、地域経済活性化、定住促進につなげる必要がある。</li> <li>・ 担い手不足や鳥獣被害といった課題を抱える農業の安定経営と農地保全を図る必要がある。</li> <li>・ 近年の地震や豪雨災害を受け、最新の被害想定に対応した地震・浸水対策が必要である。</li> <li>・ 高齢者の交通事故対策や通学路の環境整備など、地域住民のニーズに合わせた防犯・交通安全対策の強化が必要である。</li> <li>・ 防災施設の機能向上に加え、市民や地域と連携した、地域一体となった防災・防犯対策の強化が必要である。</li> </ul>	
	新庁舎等建設及び周辺整備事業		
	長岡京駅前線整備事業		
	JR長岡京駅関連整備事業		
	良好な住環境の推進		
	住宅の管理促進事業		
	コンパクトシティ推進		
	公共施設再編整備事業		
	公共交通基盤整備事業		
	自転車ネットワーク路線整備事業		
	府施行御陵山崎線整備事業		
	交通安全施設整備事業		
	企業誘致の促進		
	中小企業の総合的な振興		
	新・観光戦略プラン推進事業		
	観光誘客事業		
	担い手育成による農地保全事業		
	「農」を通じた交流と地産地消の推進事業		
	有害鳥獣対策の推進事業		
	雨水浸水対策事業		
	東部防災拠点の整備		
	住宅・建築物耐震改修等事業		
	防災重点農業用ため池の安全管理事業		
地域防災力向上事業			
災害ボランティアセンター充実事業			
災害時要配慮者支援体制づくり			
安全・安心地域見守りネットワーク事業			
交通安全普及事業			

みどり	主な事業	現状	今後の方向性
	地球温暖化対策（COOL CHOICE）推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2050年 ゼロカーボンシティに向け、市民・団体・事業者などあらゆる主体の参画・協働を促し、具体的な施策を着実に推進していく必要がある。</li> <li>・再生可能エネルギーの更なる普及促進に向け、導入コストの低減や、地域におけるエネルギーの地産地消を推進していく必要がある。</li> <li>・気候変動の影響に対し「緩和策」だけでなく、「適応策」として、災害リスクの軽減や、熱中症対策などを進める必要がある。</li> <li>・ゴミの発生抑制とリサイクルを推進し、資源の有効利用を進めていく必要がある。</li> <li>・ゴミ処理経費の縮減と最終処分場の延命化に向け、更なる取り組みを進めていく必要がある。</li> <li>・西山の保全活動において、多様な主体との連携を強化し、持続可能な森林経営を進めていく必要がある。</li> <li>・市民の環境意識向上に向けた取組を継続的に実施し、更なる地域環境力の向上を目指していく必要がある。</li> <li>・市民参加によるみどりの保全活動を持続的に展開し、身近なみどりを次世代へ引き継いでいく必要がある。</li> <li>・多様な人たちが楽しみ、交流できるインクルーシブ公園の整備を進めていく必要がある。</li> <li>・自然環境と調和した快適な生活環境を維持するため、歴史的景観との調和にも配慮しながら、良好な都市景観の形成に取り組んでいく必要がある。</li> <li>・地下水と府営水の二元水源による安定供給を維持するため、適切な水源管理と水利用の効率化を進めていく必要がある。</li> <li>・老朽化した水道施設の更新や耐震化を引き続き計画的に進め、安全な水道水の安定供給体制を維持していく必要がある。</li> </ul>	
	公共空間のゼロカーボン化推進		
	一般廃棄物等の適正処理及び減量化啓発事業		
	分別によるリサイクル推進事業		
	西山における森林保全活動の推進・啓発事業		
	西山における森林整備推進事業		
	環境都市宣言啓発推進事業		
	無電柱化推進事業		
	西国街道再整備事業		
	みんなが憩い楽しめる魅力ある公園づくり事業		
	市民協働緑化事業		
	公園施設長寿命化事業		
	環境監視事業		
	水道の安定供給に係る水資源保全事業		
	低廉な水の安定供給事業		
	水道施設の耐震化事業		
	鉛製給水管の取替促進事業		
	下水道長寿命化事業		
	有害鳥獣対策の推進事業		
雨水浸水対策事業			